

平成 2 6 年 第 1 0 回

仙 北 市 教 育 委 員 会 定 例 会 会 議 録

平 成 2 6 年 7 月 3 1 日

仙 北 市 教 育 委 員 会

平成26年第10回仙北市教育委員会定例会会議録

1 開会宣言 平成26年7月31日(木) 午後2時

2 場 所 角館庁舎 西側庁舎2階 第4会議室

3 出席委員

委員長	安部 哲男
委員長職務代理者	河原田 修
委員	佐久間健一
委員	坂本 佐穂
教育長	熊谷 徹

4 出席した事務局職員

教育部長	羽川 茂幸
教育次長兼教育指導課長	田口桂一郎
教育次長兼教育総務課長	畠山 靖
生涯学習課長	成田 祐子
スポーツ振興課長	田口 幸栄
文化財課長	小松 誠一
教育指導課参事兼北浦教育文化研究所長	浦山英一郎
教育指導課参事兼田沢湖学校給食センター所長	稲田 正之
教育指導課参事兼角館学校給食センター所長	千葉 幸仁
生涯学習課参事兼角館公民館長	草薨 正勝
生涯学習課参事兼西木公民館長	武藤真利子
生涯学習課参事兼学習資料館・イベント交流館長	鈴木 孝昭
生涯学習課参事兼市民会館・田沢湖図書館長	藤原 眞栄
文化財課参事	中村 和彦
文化財課参事兼角館町平福記念美術館長	長松谷 光

5 議事

(1) 議案審議

議案第28号 平成26年度仙北市一般会計補正予算の教育費について

(2) 報告事項

報告第32号 教育行政報告について

報告第33号 区域外就学の承認について

報告第34号 仙北市いじめ問題対策連絡協議会設置要綱の制定について

報告第35号 国指定重要文化財草薨家住宅消防設備に係る補助金交付要綱制定に

ついて

報告第36号 仙北市総合情報センター運営協議会「学習資料館・イベント交流館  
担当部会」委員の委嘱について

6 審議の経過及び結果

(安部委員長)

ただ今から平成26年第10回仙北市教育委員会7月定例会を開催いたします。

それでは、次第により会議を進めさせていただきます。書記には高倉参事を任命いたします。議事録署名は、河原田委員、熊谷教育長にお願いいたします。前回会議録の承認については、会議終了後にお願いいたします。

次に次第4、委員長挨拶ということになっておりますので、私から挨拶をさせていただきます。一つ目は、すでに皆さんご承知のように、角館高校が悲願の甲子園に出場が決まりました。この地域、あるいは県南を含めてたくさんの人々に喜んでいただいております。何よりも市民に、元気、勇気、やる気を与えていただいた、とりわけ小、中学生に与えた影響もきっと良い形で出てくるのではないかと思います。夢を与えていただいたことに感謝をしたいし、甲子園の活躍を期待したいと思います。二つ目は、昨日ですか魁紙面に学校の統廃合について、文科省の指針とまではいきませんが構想を練ったものがあるという話がありました。本市でも、全くこれに関して私達教育委員が無関心である訳ではありませんが、この後の子どもの就学の状況等を含めて総合的に検討はしていますが、まだ結論を出すまでには至っていません。決して何もしていないという訳ではありません。どうするかという検討、統合するか、しないかということ、どちらかにまとめるかではなくそういう検討はしているということ覚えておいていただきたいと思います。三つ目は、国民文化祭について、国文祭推進室を始め、たくさんの方にはご難儀をかけております。西木正明さんにも書いていただいたように、秋田県にとっても大きなチャンスであり是非ともそれを成功させたい、広く周知することが大事だと思います。私がある居酒屋に行った時、その主人に国文祭のことどうなっているのかと聞かれました。私も観光客を始め地元のお客さんにちょっと宣伝をしたいので、パンフレットをいただけるものでしょうかというお話がありました。非常にうれしいことだったなと思っております。早速推進室にお願いをしてすぐ届けていただきました。昨日その居酒屋に行って参りました。いずれ市民の皆さんに、だんだん国文祭が開催されるということが浸透してきていると思います。これは教育委員会の皆さん、直接の担当である推進室の皆さんの頑張りのお陰だと思います。これはただ一例を上げただけで、まだまだ私の知らないところでたくさんの方々が国文祭の開催について、関心を持たれているのではないかなと思います。先ほど推進室に行って、そのような話をしてきました。意外と直接的な反応が返ってこないことが多い訳ですけど、目に見えないところで動きが浸透しているということなので是非頑張ってもらいたいをお願いをして参りました。四つ目は、先日、滴石北浦史談会に行って参りました。お話を聞くと19年に渡って研究の交流がなされてきているというお話でありまして、それはすごいことだと思います。これだけの交流の積み重ねというものが学術的なことばかりではなくて、人との交流も含めて素晴らしい交流が続いているなと思いました。その時聞いた話の一つ「石神田植え踊り」というものがありますが、

その発祥は生保内ですが、雫石の人で（名前は忘れましたが）、今現在は生保内の善五郎の4代か5代前の人にお嫁さんに来た方が大変芸達者な人で、その方の踊りと田植え踊りがマッチして今のような形ができたのではないかなという発表がありました。この善五郎さんの先祖の方はかなりの芸達者、さらに女傑なのか、その頃は駒ヶ岳には女性は禁止という風習があったそうですが、私は汚れていないと言って山に登ったそうです。駒ヶ岳に初めて登った女性の方だということです。両方の史談会から出たのでうれしかったです。先ほど「ふるさと仙北学」という冊子をいただきました。今いただいて目次くらいしか見ていませんが、非常に大作でこれを作るに当たっては、北浦研究所の皆さんが大変ご苦勞があったと思います。これを是非、仙北のふるさと教育に有効に活用していただきたいと思います。これは、子ども達に渡すのですか。

(熊谷教育長)

これは、一応教師用になっております。各学校に何十冊くらいいきます。

(安部委員長)

ほかの方で、ほしい人には分けてくれますか。

(熊谷教育長)

ちょっと無理です。

(安部委員長)

図書館にはありますか。

(熊谷教育長)

この後、何冊かは増やしますが結構お金が掛かっております。図書館には置きたいと思っております。今回予算の関係で300冊しか印刷していません。

(安部委員長)

最後ですけれども、全国各地で子どもの水の事故が発生しております。教育委員会からは十分に通達されていると思いますが、できれば各学校の水泳指導の実態、川で泳ぐことの是非について各学校で把握していると思いますが、それを含めて万全の体制をとっておいていただきたいと思います。以上です。

次に5の教育長の事務報告についてお願いします。

(熊谷教育長)

ただ今、委員長からお話がありました中で、国文祭についてお話をします。8月から旗を立てたり、チラシの折り込みをいれたり大々的に宣伝をして参ります。これから加速したいと思います。滴石北浦史談会の方にも特にお願いしたいのは、来年「戸沢サミット」が当市で行われ今年是新庄市です。高萩、新庄、仙北市とほか2カ所で五つの市長が集まってくる会を来年やらなければいけません。北浦史談会、特に戸沢氏は滴石史談会の皆様が詳しいので、委員長の方からもお声掛けをお願いしたいと思いますのでよろしく願いいたします。

それでは、7月の教育委員会事務報告をさせていただきます。

6月29日、国民文化祭100日前イベントが盛大に行われました。7月2、3、7、8日は、教育委員学校訪問をしていただきました。色々ご指導、励ましてもらいありがとうございます。6日、大変素晴らしい、大湊海上自衛隊コンサートがございました。11日、茨城県守谷市教育行政視察ということで、総務文教常任委員会の皆様の視察でありました。

秋田県の認識の高さを認識いただいたなと思います。19日、せんぼく分教室夏祭りがございまして北浦研究所の先生方を中心に参加して参りました。坂本委員にも写真を撮っていただき校長先生も喜んでおりました。25日、ただ今委員長からお話がございました。滴石北浦史談会がございました。同日、玉川ダム交流会ということで、玉川沿線の秋田市までの小学校を中心に集まって玉川ダムで交流会がございました。今日午前中、「子どもサミット」ということで、市内小中学校の児童会生徒会のトップの子ども達2人と引率の先生の会がございました。活発な議論があったということ、特に挨拶運動を頑張っていこうということ、子ども達が張り切っていたという話でありました。午後7月定例会であります。今後の行事予定ですが、8月4日が臨時議会。7日、仙北市戦没者追悼式。21日、総務文教委員会協議会です。24日、「戸沢サミット」市長、私、生涯学習課長等が参加させていただきます。山形県新庄市であります。28日、教育委員会8月定例会でございます。30日、玉川先賢彰徳行事であります。各学校は、7月23日から8月23日まで夏期休業に入っています。これに角館高等学校の甲子園が入ってきますので、忙しい8月になると思います。以上です。

(熊谷教育長が、上記内容等について、資料に基づき報告する。)

(安部委員長)

教育長の事務報告が終わりました。ご質問はございませんか。

私から一つ付け加えるのは、7月2日から教育委員の学校訪問がありまして、仙北市内の小中学校を全部見せていただきました。教育委員である私達が直接行って子どもの姿を見るというのは、年に1回しかないのも興味のある訪問です。北浦研究所に私の感想は一部述べさせてもらいましたが、さらにここであえてお話をさせていただきます。同じ小学校でも中学校でも全部色合いが違います。学校の様子が違います。直接的な言い方をすれば、校長先生の考え方が全部学校全体に行き渡っている。その考えの違いが私達にはっきり見えました。考えが良いとか悪いとかという意味ではありません。1年生の子どもまで意志が伝わっていると感じました。組織の上にある人の意志の重みというものを、強く感じた今回の教育委員の学校訪問でありました。このことについては、ほかの委員の方には、この後でもお話をいただきたいと思います。

ほかにご質問はございませんか。

—質問なし—

(安部委員長)

では、教育長の事務報告を承認することにいたします。

それでは、次第6の議事の議案審議に入ります。

議案第28号を議題とします。提案の理由と内容の説明を求めます。

(畠山次長兼教育総務課長)

議案第28号平成26年度仙北市一般会計補正予算の教育費について概略の説明をします。補正予算につきましては、この後、場合によっては出てくるもの、現在計上しているものの金額が変更になるということも考えられますので、そういうこともあるということをご了承いただきたいと思います。各機関課長等から説明をいただきます。

(畠山次長兼教育総務課長、田口次長兼教育指導課長、成田生涯学習課長、草薨角館公民館

長、藤原市民会館兼田沢湖図書館長、田口スポーツ振興課長、中村文化財課参事、長松谷角館町平福記念美術館長が、補正予算について、資料に基づき説明する。）

(安部委員長)

説明が終わりました。ご質問はございませんか。

—質問なし—

(安部委員長)

質問がないようですので、議案第28号を採決いたしますが、本案について可決することにご異議ございませんか。

—異議なし—

(安部委員長)

議案第28号は提案のとおり可決することに決定いたしました。

次は、報告事項に入ります。報告第32号を議題とします。提案の理由と内容の説明を求めます。

(羽川部長)

報告第32号教育行政報告について説明をします。8月4日に、第4回仙北市議会臨時会が開催されます。これは補正予算でございます。角館高校の甲子園出場の補助金が主なものでございます。議会に報告を予定しております6月定例会後からこれまでの主な事項について教育行政報告(案)ということで報告させていただきます。

(羽川教育部長が、以下の教育行政報告(案)について、資料に基づき説明する。)

◇全県中学校総合体育大会の主な結果について

◇冊子「ふるさと仙北学」の発行について

◇「絵図に見る玉川水系」展について

◇「海上自衛隊大湊音楽隊」のコンサートについて

◇「風立ちぬ」・「かぐや姫の物語」原画展について

◇第29回国民文化祭・あきた2014「100日前カウントダウンイベント」について

(安部委員長)

説明がおわりました。何かご質問はございませんか。

(坂本委員)

「風立ちぬ」・「かぐや姫の物語」原画展に何人ぐらい入っているかわかりますか。

(長松谷角館町平福記念美術館長)

7月30日まで、5,017人です。

(坂本委員)

期間としては、だいたい半分ぐらいですか。

(長松谷角館町平福記念美術館長)

半分ちょっと過ぎました。

(安部委員長)

それは多い方ですか。

(長松谷角館町平福記念美術館長)

美術館でやる展示にみますと多い方です。

(坂本委員)

入場料が関係しているのでしょうか。有料というのが。

(熊谷教育長)

やはりそれもあると思います。

(安部委員長)

ほかにご質問はありませんか。

—質問なし—

(安部委員長)

質問がないようですので、報告第32号について承認することにご異議ございませんか。

—異議なし—

(安部委員長)

報告第32号は提案のとおり承認することに決定いたしました。

次に、報告第33号を議題とします。提案の理由と内容の説明を求めます。

(田口次長兼教育指導課長)

報告第33号仙北市就学指定校変更の許可について説明します。

平成26年7月15日付けで申請のあった就学指定校変更2件について、市教育委員会として許可の回答をしておりますのでご報告いたします。

—資料説明—

(安部委員長)

説明が終わりました。ご質問はございませんか。

—質問なし—

(安部委員長)

質問がないようですので、報告第33号について承認することにご異議ございませんか。

—異議なし—

(安部委員長)

報告第33号は提案のとおり承認することに決定いたしました。

次に、報告第34号を議題とします。提案の理由と内容の説明を求めます。

(浦山北浦教育文化研究所)

報告第34号仙北市いじめ問題対策連絡協議会設置要綱の制定について説明します。

こちらの方は、いじめ防止対策推進法第14条第1項の趣旨に基づき学校、教育委員会、児童相談所、仙北警察署、その他関係者の連携を図り、いじめ防止等のための対策を総合的かつ効果的に推進するため、仙北市いじめ問題対策連絡協議会を設置するということです。この後も協議会を開催したり、学校と連絡を取りながら、いじめ撲滅を進めて参りたいと思います。どうかよろしく願いいたします。

(安部委員長)

このいじめ問題対策連絡協議会設置要綱（案）は、前もって渡されておりますね。

(浦山北浦教育文化研究所長)

前回の定例会で説明させていただきました。

(安部委員長)

皆さんから質問はございませんか。

(佐久間委員)

特にはありませんが、前に聞いておけば良かったのですが委員の構成の中に、外の団体では人権擁護委員を入れているというのはないでしょうか。そのような審議はあったでしょうか。

(浦山北浦教育文化研究所長)

構成のメンバーについては、そういう意見もありました。第4条の(1)から(8)を基本としますが、前項に定める者のほか、教育長は、学識経験のあるものその他適当と認める者を会員として委嘱することができるということで、その事例、事例によって必要な場合は人権擁護委員の方も参加していただくという形を考えております。

(佐久間委員)

わかりました。

(安部委員長)

いじめではありませんが、今回の佐世保市の事件で、今朝の新聞によれば以前に父親を金属バットで殴っていたという事例もあったが、警察ざたにはなっていないということもありました。これとは直接関係はありませんが、ネットワークを良く使って今後の状況の把握に努めていただきたいと思います。

ほかにご質問ございませんか。

—質問なし—

(安部委員長)

質問がないようですので、報告第34号について承認することにご異議ございませんか。

—異議なし—

(安部委員長)

報告第34号は提案のとおり承認することに決定いたしました。

次に、報告第35号を議題とします。提案の理由と内容の説明を求めます。

(中村文化財課参事)

報告第35号国指定重要文化財草薙家住宅消防設備に係る補助金交付要綱制定について説明をします。

—資料説明—

(安部委員長)

先ほどの予算と連動しているということですね。何かご質問はございませんか。

今後は、草薙さん個人の負担はどうなるのですか。

(中村文化財課参事)

毎年、国と市と本人で毎年25%はかかります。

(安部委員長)

ほかにご質問はございませんか。

—質問なし—

(安部委員長)

質問がないようですので、報告第35号について承認することにご異議ございませんか。

—異議なし—

(安部委員長)

報告第35号は提案のとおり承認することに決定いたしました。

次に、報告第36号を議題とします。提案の理由と内容の説明を求めます。

(鈴木学習資料館・イベント交流館長)

報告第36号仙北市総合情報センター運営協議会「学習資料館・イベント交流館担当部会」委員の委嘱について説明します。2年任期で、本年の7月25日をもって、任期の更新期になっております。それに伴いまして10人の委員がおる訳ですが、再任をお願いいたしまして8人が再任、2人が辞退いたしましたので新たに2人をお願いいたしました。

—資料説明—

(安部委員長)

説明が終わりました。ご質問はございませんか。

—質問なし—

(安部委員長)

質問がないようですので、報告第36号について承認することにご異議ございませんか。

—異議なし—

(安部委員長)

報告第36号は提案のとおり承認することに決定いたしました。

以上で予定しておりました報告事項は終了いたしました。

引き続きその他に入ります。いじめ、不登校について報告をお願いいたします。

(浦山北浦教育文化研究所長)

6月の不登校、いじめの状況について、ご報告いたします。はじめに、いじめについては、5月に引き続き発生の報告はありません。今後とも、未然防止に努めて参ります。

次に、不登校の状況です。こちらは、小学校2名、中学校7名、計9名と、中学校で1名増加しております。

(安部委員長)

何かご意見とかございませんか。

いずれみんなケースが違うので、一概にこれという方法もないと思いますが、一般的には、これは私の体験からいうと、学校の先生が色々と頑張るのはもちろん大事ですが、こういう子ども達は、どうしても不規則な生活をします。朝ちゃんと起きられない、朝ご飯を食べる時間がまちまちであったり、そういう指導も考えていかなければならないと思います。参考意見としてですが。

学校があきらめてしまえば、微かな糸も切れてしまいますので、粘り強くやるしかないと思います。

それでは、会議録のホームページへの掲載内容についてお願いします。

(畠山次長兼教育総務課長)

資料をご覧ください。今回は5月定例会会議録のホームページ掲載案でございます。

—資料説明—

資料をご覧くださいまして、お気づきの点は8月4日頃まで、教育総務課までお知らせください。

(安部委員長)

ほかにありませんか。

(畠山次長兼教育総務課長)

つい最近新聞にも載りましたが、蛾が大量発生しております。「マイマイガ」という蛾でございます。教育委員会の学校関係におきましても大量に発生している所があります。特に大量に発生した所に関しましては、校務員、職員が駆除をしている所もありますが、2、3階の上の方は、手が届かない、高圧洗浄機の効果が無いというようなことがありますので、業者等に頼んで成虫、卵の処理を行っているところです。これからも続けて処理をしていきたいと思っております。

(安部委員長)

特に大量に発生している所はありますか。

(畠山次長兼教育総務課長)

特にひどい所は、学校であれば生保内、神代、桧木内中学校です。LEDとかの明かりには寄ってこないみたいです。特に投光器、熱の持つ明かりには集まってくるようです。学校では、夜に明かりを消しています。

(安部委員長)

よろしく願いいたします。

(羽川部長)

前回の定例教育委員会で、企画政策課の方で「田沢湖再生クニマス里帰りプロジェクト事業」でクニマス未来館の事業の説明をいただき、定例会が終わった後、皆さんに話し合いをしていただき、それを企画の方にお伝えしております。

(安部委員長)

わかりました。ほかにありませんか。

(畠山次長兼教育総務課長)

次回の定例教育委員会ですけれども、8月28日（木曜日）午後1時からこの場所でお願ひしたいと思います。

(安部委員長)

だいぶ長くなって申し訳ありませんが、教育委員の学校訪問について一言ずつ感想をいただきたいと思ひます。

(河原田委員)

各学校については安部委員長が先ほどおしゃったように、各学校の校長先生のカラーがでるなと思ひました。私はそれ以外のことで気になったことがあります。スポ少についての取り組みについてということで、スポ少の加熱した状況を教育委員会でも何とか打破する、本来のスポ少としての機能を、勝敗にこだわるということも必要なことかもしれませんが、そこだけがクローズアップされて、子どもの本来の学校に来る姿勢を仙北市として完全に

いく必要があるのではないかなと感じました。

(佐久間委員)

教育委員会のふるさと教育が徹底して大変良いと思いました。

(坂本委員)

私も学校で、その場で見た意見は述べてきました。それ以外のことで、非常に残念だったことは時間配分が今年は色々なスケジュールがあったと思いますが、特に角館小学校、角館中学校の時間があまりにも短くて、たまたま教室に行った時は、考えましようの時間で何も見れませんでした。大きい学校であればそれなりに、長い時間を取っていただきたいと思いました。もう一つ、学校で見て家に帰ってから感じたことですが、あの人は、支援員だったのか、TTだったのかわかりませんでしたので、ネームプレートの色を変えると何かそういう工夫があればわかった感じがしますので、工夫をお願いしたいと思います。

(熊谷教育長)

スポ少の過熱化これも大きな課題になります。スポーツ振興課、教育指導課、市のスポ少関係等連携しながら取り組んで参りたいと思います。ふるさと教育を褒めていただきありがとうございます。ネームプレートは、必要ですので指導して参りたいと思います。時間配分についても考えていきたいと思っております。

(安部委員長)

いくつかの課題もありましたので、それについては検討していただくということでお願いいたします。

長い間ありがとうございました。それではこれで定例会を閉会いたします。

7 閉会宣言 平成26年7月31日 午後3時25分